

さあハツケヨイ!



庄原で約50年ぶりの地方巡業となる「大相撲庄原さとやま場所」が10月29日、庄原市総合体育館で開催され、詰め掛けた多くの相撲ファンや家族連れなどが観戦。力士が子どもたちに稽古をつける「ちびっこ相撲」では、客席から「がんばれ!」「負けるな!」と大きな声援が飛び、勝負が決まると会場中に笑いと拍手が響きました。

- 2 3年連続で黒字決算ー平成21年度決算ー
- 6 学力調査結果から今後の取り組みへ
- 8 ペレット原料の持ち込みを受け付け中!
- 10 大切な年金のお話
- 11 さとやま博が開幕!
- 12 児童虐待防止推進月間・人権週間
- 14 みんなでまちづくりシリーズ
- 16 健康広場「マタニティマーク」
- 17 市政トピックス
- 19 カメラレポート
- 24 お知らせ



(平成22年8月22日撮影)

Vol.18
比婆山のアサギマダラ

しよばら
百景
 SHOBARA HYAKKEI

8月の終わりに、竜王山に出かけると、山頂近くでたくさんチョウウに出会いました。紙飛行機のようにゆるやかに飛び回る姿と、羽の美しさにしばらくみとれ、何枚か写真を撮りました。
 名前の由来は、浅黄色マダラチョウという意味で、羽の色の美しさからきているそうです。いつまでもこのチョウウが飛び回れるように、自然を大切にしたいものです。

松村敏子(西本町)

応募方法

写真を通して庄原市の魅力を再発見するコーナーです。風景写真はもちろん人物写真でも結構です。あなたの好きな庄原市の風景を写真で紹介してください。また、この写真への思いや撮影エピソードなどを200字程度にまとめ、郵送またはメールでご応募ください。
 応募先
 〒727-8501
 庄原市中本町一丁目10番1号
 庄原市企画課広報統計係
 ☎0824-73-1159
 メール kikaku-toukei@city.shobara.hiroshima.jp

広告

住まいの再生をお考えの方、今すぐクリック!

戸建てリフォーム革命 イベント広島

検索 携帯からはこちら

住友不動産 建設業登録 国土交通大臣許可 (特-22) 第4638号
 新築そっくりさん 広島東営業所
 〒739-0011 東広島市西条本町7-29 (林ビル1階) FAX (082) 423-1751 【受付時間】9:00~18:00 【定休日】水曜日
 0120-356-218
 新築そっくりさん で検索 http://www.sokkuri3.com/

02 平成21年度決算の状況

一般会計

一般会計の実質単年度収支は、2億6,991万円と3年連続の黒字となりました。昨年度も一昨年度同様、国の緊急経済対策に合わせ、国からの交付金を活用しさまざまな緊急経済対策・生活対策を行いました。安心・安全な生活を守る事業への集中を行った結果、予定していた市の預金(財政調整基金)の取り崩し額を減らすことができました。

●一般会計決算の状況

	21年度①	20年度②	増減①-②	増減比
歳入決算額	324億5,507万円	313億4,928万円	11億579万円	3.5%
歳出決算額	317億4,171万円	301億3,846万円	16億325万円	5.3%
形式収支	7億1,336万円	12億1,082万円	▲4億9,746万円	▲41.1%
実質単年度収支	2億6,991万円	2億5,817万円	1,174万円	4.5%

※実質単年度収支：お金の入と出を単純に差し引きしたもの(形式収支)の中には、翌年度へ繰越すべきお金や、積立金(貯蓄)で支出とされるもの、基金の取り崩し(貯金をおろして歳入とした)が含まれています。それらを除いて見た1年間の収支が、実質単年度収支です。

●一般会計歳入決算額の前年度との比較

歳入項目	構成比	平成21年度決算額 A		平成20年度決算額 B		差引 A-B
		対前年度		対前年度		
市 税	12.1%	39億1,807万円	▲4.9%	41億1,789万円	▲1億9,982万円	
地方譲与税	1.5%	4億8,156万円	▲4.8%	5億567万円	▲2,411万円	
各種交付金	1.9%	6億1,481万円	▲12.2%	7億4万円	▲8,523万円	
地方特例交付金	0.3%	8,401万円	81.5%	4,630万円	3,772万円	
地方交付税	46.4%	150億5,023万円	2.6%	146億7,409万円	3億7,614万円	
国庫支出金	11.4%	37億644万円	53.5%	24億1,519万円	12億9,125万円	
県支出金	6.5%	21億556万円	▲4.5%	22億465万円	▲9,909万円	
財産収入	0.2%	7,303万円	▲42.1%	1億2,610万円	▲5,307万円	
繰入金	1.7%	5億4,502万円	▲43.3%	9億6,168万円	▲4億1,666万円	
諸収入	2.7%	8億8,444万円	75.3%	5億462万円	3億7,983万円	
市 債	10.5%	33億9,587万円	▲19.0%	41億9,045万円	▲7億9,458万円	
その他	4.9%	15億9,604万円	76.8%	9億262万円	6億9,342万円	
合 計	100%	324億5,507万円	3.5%	313億4,928万円	11億579万円	

※金額は万円未満を四捨五入しているため、内訳の合計は必ずしも一致しません。

●一般会計歳出決算額の前年度との比較

歳出項目	構成比	平成21年度決算額 A		平成20年度決算額 B		差引 A-B
		対前年度		対前年度		
議会費	0.7%	2億700万円	▲14.7%	2億4,280万円	▲3,581万円	
総務費	16.9%	53億6,385万円	▲15.3%	63億2,916万円	▲9億6,531万円	
民生費	19.1%	60億6,384万円	5.5%	57億4,532万円	3億1,853万円	
衛生費	7.9%	25億575万円	27.1%	19億7,119万円	5億3,456万円	
労働費	0.3%	9,600万円	0.0%	9,600万円	0万円	
農林水産業費	7.8%	24億7,514万円	2.6%	24億1,278万円	6,236万円	
商工費	4.0%	12億5,599万円	156.8%	4億8,910万円	7億6,690万円	
土木費	9.2%	29億1,251万円	11.2%	26億1,946万円	2億9,306万円	
消防費	3.9%	12億4,731万円	6.8%	11億6,771万円	7,960万円	
教育費	7.6%	24億2,161万円	25.1%	19億3,541万円	4億8,619万円	
災害復旧費	0.5%	1億5,446万円	67056.5%	23万円	1億5,423万円	
公債費	21.8%	69億2,536万円	▲2.0%	70億6,474万円	▲1億3,938万円	
諸支出金	0.4%	1億1,290万円	74.8%	6,458万円	4,832万円	
合 計	100%	317億4,171万円	5.3%	301億3,846万円	16億325万円	

※金額は万円未満を四捨五入しているため、内訳の合計は必ずしも一致しません。

01 庄原市の財政は健全化基準内！

財政の状況がどうなっているかを示す基準の一つに財政健全化判断比率と呼ばれるものがあります。

これは、自治体の財政状況の破たんを未然に防ぎ、財政状況の悪化した団体に対して早期に健全な状態への復帰を促すために、平成19年度決算から自治体に算定が義務付けられた指標で、国の定める基準を超えると、財政再建のための計画を策定しなければなりません。

平成21年度決算に基づき算定した結果、健全化判断比率、資金不足比率ともに国の定めた基準(早期健全化基準、経営健全化基準)を下回りました。

このうち実質公債費比率は、22.8%と前年度に比べ0.7ポイント改善、将来負担比率は193.2%と前年度に比べ30.3ポイント下がりました。

庄原市の健全化判断比率、資金不足比率

●資金不足比率 (経営健全化基準20.0%会計毎に判断) (%)

特別会計の名称	平成21年度決算に基づく比率
水道事業会計	0.0
国民健康保険病院事業会計	0.0
公共下水道事業特別会計	0.0
農業集落排水事業特別会計	0.0
浄化槽整備事業特別会計	0.0
簡易水道事業特別会計	0.0
宅地造成事業特別会計	0.0
工業団地造成事業特別会計	0.0

●健全化判断比率 (%)

区 分	実質赤字比率	連結実質赤字比率	実質公債費比率	将来負担比率
平成21年度決算に基づく比率	-	-	22.8	193.2
(早期健全化基準)	(12.51)	(17.51)	(25.0)	(350.0)
(財政再生基準)	(20.00)	(40.00)	(35.0)	
(参考)20年度決算数値	-	-	23.5	223.5

※実質赤字比率、連結実質赤字比率は、黒字の場合「-」で公表します。



市は毎年、予算の執行状況や決算、財政の健全度を示す基準について公表しています。今回は、平成21年度の決算や財政健全化判断比率についてお知らせします。(なお、21年度に行った事業をわかりやすくまとめた冊子を年内に発行する予定です。)

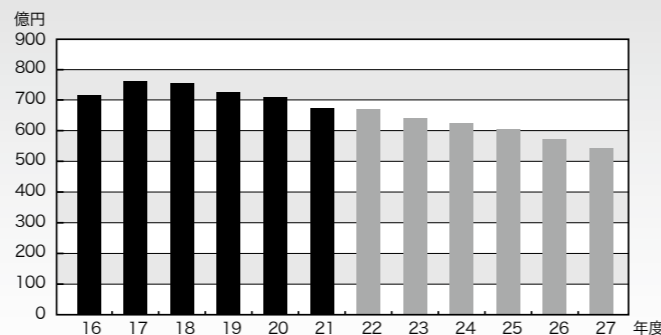
3年連続で黒字決算

財政課 財政係 ☎0824-73-1129



03 市債残高が約32億円の大幅減

本庁舎建設事業などの大型事業の終了や、公債費負担適正化計画に基づく計画的な事業の執行により、市債の発行額は前年と比べ、約15億円減りました。その結果、市債(借金)の現在高は前年度より32億2,777万円の減額となり、4年連続で減少しています。グラフは、21年度までは実績、22年度以降は見込みを表しています。



●一般会計、各特別会計市債残高

	平成21年度	平成20年度	増 減
一般会計	488億5,158万円	515億3,643万円	▲26億8,485万円
特別会計	137億8,904万円	139億9,554万円	▲2億650万円
企業会計	46億3,921万円	49億7,563万円	▲3億3,642万円
現在高	672億7,983万円	705億760万円	▲32億2,777万円

平成22年度上半期 予算の執行状況

市は、予算の執行がどのような状況になっているのかを市民の皆さんに知っていただくために、毎年財政状況を公表しています。今回は、平成22年度予算の9月30日現在の執行

状況をお知らせします。(金額は、万円未満を四捨五入していますので、内訳の合計は必ずしも一致しません。)

●一般会計、特別会計の収支状況

区 分	予算現額	収入済額	収入率	支出済額	支出率
一般会計	395億1,117万円	167億8,778万円	42.5%	108億8,068万円	27.5%
特別会計	129億714万円	40億6,000万円	31.5%	51億4,135万円	39.8%
国民健康保険	44億701万円	14億2,050万円	32.2%	19億3,578万円	43.9%
後期高齢者医療	6億8,304万円	1億7,586万円	25.7%	2億6,078万円	38.2%
老人保健	110万円	65万円	58.8%	7万円	6.1%
介護保険	51億8,482万円	20億5,771万円	39.7%	21億8,638万円	42.2%
公共下水道事業	11億9,309万円	1億5,029万円	12.6%	3億1,795万円	26.6%
農業集落排水事業	5億4,332万円	3,776万円	6.9%	1億7,931万円	33.0%
その他	8億5,326万円	2億1,724万円	24.2%	2億6,185万円	29.1%

●公営企業会計の収支状況

区 分		収 入			支 出		
		予算現額	収入済額	収入率	予算現額	支出済額	支出率
水道事業	収益的	7億3,263万円	3億653万円	41.8%	6億6,764万円	2億8,488万円	42.7%
	資本的	3億95万円	1,571万円	5.2%	5億3,257万円	1億799万円	20.3%
病院事業	収益的	12億6,189万円	6億7,272万円	53.3%	12億6,189万円	5億3,749万円	42.6%
	資本的	1億4,590万円	3,147万円	21.6%	1億7,229万円	3,907万円	22.7%

※資本的収支の予算不足分は、損益勘定留保資金から補てんします。

●税の収入状況(一般会計、国民健康保険特別会計)

区 分	予算額	収入済額	収入率
地方税	38億325万円	23億5,715万円	62.0%
国民健康保険税	7億3,729万円	2億3,158万円	31.4%

●市債残高

一般会計	460億7,029万円
特別会計	135億1,557万円
企業会計	46億9,444万円
合 計	642億8,031万円

公営企業会計特別会計

公営企業会計(水道と病院)は、「独立採算制」を原則とする企業的要素が強い会計です。水道事業は、平成20年度決算の純利益が3,700万円でしたが、企業債(借金)の減少による支払利息の減などにより平成21年度は1億2,424万円と大幅な増となりました。西城市民病院は、経営健全化の努力と公立病院への地方交付税による財政支援の拡充により、合併後初の黒字決算となりました。特別会計は、「保険料や使用料などの収入」で行う事業について、そのお金の流れを分

かりやすくするために、一般会計とは別の会計としています。老人保健特別会計は、後期高齢者医療制度への移行に伴い減少、また、公共下水道特別会計は、一部区域の事業完了により予算規模が大幅に減少しています。一般会計からの繰入金は、公営企業会計で5億3,722万円、特別会計で21億2,563万円です。これは、収支の均衡を図るために、保険料や使用料を充てても不足する経費を一般会計から繰り入れるものです。

●公営企業会計決算

	収 益	費 用	特別利益(▲損失)	当期純利益
水 道	7億822万円	5億8,361万円	▲37万円	1億2,424万円
病 院	13億733万円	12億8,452万円	0万円	2,281万円

●特別会計決算

会 計 名	歳入決算額 A	歳出決算額 B	形式収支 C=A-B	翌年度繰越財源 D	実質収支 E=C-D
住宅資金特別会計	2,286万円	2,172万円	114万円		114万円
歯科診療所特別会計	3,291万円	3,251万円	40万円		40万円
国民健康保険特別会計	45億12万円	44億9,738万円	274万円		274万円
国民健康保険特別会計(直診勘定)	1億2,659万円	1億1,556万円	1,103万円		1,103万円
老人保健特別会計	6,234万円	6,169万円	64万円		64万円
後期高齢者医療特別会計	5億6,952万円	5億6,585万円	367万円		367万円
介護保険特別会計	50億8,930万円	50億3,791万円	5,139万円		5,139万円
介護サービス事業特別会計	4,385万円	4,385万円	0万円		0万円
公共下水道事業特別会計	12億7,778万円	12億7,499万円	279万円		279万円
農業集落排水事業特別会計	5億1,047万円	5億909万円	138万円	11万円	127万円
浄化槽整備事業特別会計	1億7,093万円	1億7,054万円	39万円		39万円
簡易水道事業特別会計	6億8,005万円	6億4,756万円	3,249万円		3,249万円
工業団地造成事業特別会計	7,531万円	7,531万円	0万円		0万円
宅地造成事業特別会計	163万円	163万円	0万円		0万円
合 計	131億6,366万円	130億5,560万円	1億806万円	11万円	1億795万円

監査委員の審査意見(要旨)

一般・特別会計

前年度に続いて平成21年度も、行財政の健全化に向けた取り組みを進める中で、各種事業の推進が図られています。こうした中で、平成21年度の決算状況は、公債費比率、実質公債費比率は前年度より改善され、市債の現在高も4年連続で減少し

ています。しかし、歳入における依存財源の比重は依然として高く、改善した財政指標も優良な水準に達しているとは言えないものであり、財政健全化に向けた取り組みの継続と強化を要望します。

水道事業(公営企業)会計

平成21年度決算は黒字決算となり、前年度より大幅な当年度純利益の増加となっています。今後

も経費の節減に努力され、的確な水需要の把握と計画的な施設の整備、更新を要望します。

病院事業(公営企業)会計

西城市民病院の事業会計は、合併後初の黒字決算となりましたが、前年度からの繰越欠損金は多額なものとなっています。今後も経営改革プラン

による収益の確保と経費の節減に努力され、経営改善の推進を要望します。

※各決算審査意見書および健全化判断比率等審査意見書は、市のホームページに掲載しています。



庄原市学力向上検討委員会第1回全体研修会の研修風景

学力調査結果から 今後の取り組みへ

本年度実施した、全国学力・学習状況調査および広島県「基礎・基本」定着状況調査の結果は次のとおりでした。
市教育委員会は、これらの調査で得られた庄原っ子の姿を把握・分析し、今後、児童・生徒一人一人の学力向上を目指す取り組みを進めていきます。

教育指導課指導係 ☎0824-73-1184



全国学力・学習状況調査の結果

文部科学省が行う、全国学力・学習状況調査が4月20日に実施され、小学校6年生と中学校3年生が参加しました。

(小学校6年生)

教科	庄原市	広島県(公立)	全国(公立)
国語A	85.6	85.3	83.3
国語B	79.4	81.1	77.8
算数A	75.7	77.3	74.2
算数B	50.3	51.9	49.3

※Aは基礎的・基本的な内容、Bは思考力・表現力を問う内容
※数値は抽出調査校の平均正答率(%)

(中学校3年生)

教科	庄原市	広島県(公立)	全国(公立)
国語A	73.9	76.0	75.1
国語B	66.0	65.7	65.3
数学A	62.3	64.9	64.6
数学B	41.4	43.3	43.3

広島県「基礎・基本」定着状況調査の結果

広島県教育委員会が行う、「基礎・基本」定着状況調査が6月8日に実施され、小学校5年生と中学校2年生が参加しました。

(小学校5年生)

教科	庄原市	広島県
国語	83.4	82.3
算数	80.1	79.0

※数値は平均通過率(%)

(中学校2年生)

教科	庄原市	広島県
国語	81.5	77.5
数学	73.2	72.6
英語	71.3	70.2



広島県「基礎・基本」定着状況調査では、小学5年生および中学2年生ともに、全ての教科で県平均通過率を上回る数値でした。

これは、昨年度の調査結果を踏まえ、各学校で授業改善が計画的に行われたことや、学力向上検討委員会の協議を通して、市内全校で家庭の協力を得ながら「家庭学習の充実」を図ったことが、成果につながっていると考えられます。

全国学力・学習状況調査では、全国平均正答率におおむね近い数値となりました。しかしながら、活用する力を必要とするB問題の平均正答率が、A問題に比べて低くなっています。これは、習得した基礎的・基本的な内容を活用して考えたり、表現したりすることが不十分であることを示しています。

これを受けて、9月16日に庄原市学力向上検討委員会全体研修会を開催しました。この会では、児童・生徒の学力の定着状況を把握・分析し、各学校の取り組みを交流・協議して授業改善に生かしています。

本年度は、授業づくりの基本である「板書」を授業改善の視点に入れ、児童・生徒一人一人の学力向上を目指します。

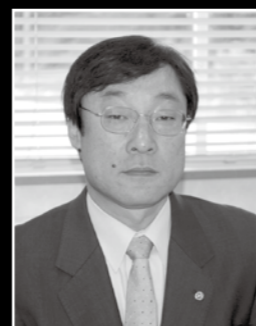
「板書」とは?

教師が、黒板にチョークで文字や図などを書いて教えることです。学習内容の要点や児童・生徒の考えなどを分かりやすくまとめて黒板に書き示す、一般的に用いられる指導方法の一つで、「板書」が児童・生徒に分かりやすいことが、学力向上の重要なポイントです。

学ばせたい知識や考え方を分かるように工夫して「板書」することが、教師の指導力の向上につながることに、児童・生徒に基礎的・基本的な内容を確実に定着させ、思考力・表現力の育成を図ることにつながります。



確かな学力の向上を目指して



庄原市学力向上検討委員会 和田 啓介 会長

各種の学力調査結果が公表されました。わたしたちは、その「数値(平均正答率など)」とともに、「わたしたちの学校の児童・生徒」や「わが子」は何かできて、何ができなかったかをしつかりと分析することが大切です。市内の各学校では、正答率の低かった問題を全教職員で解いてみて、子どもたちのつまづきの原因を明らかにした上で、それを授業改善に生かすなどの取り組みを進めています。

先般、全国学力テスト3年連続第1位の秋田県の教育について学ぶ機会がありました。秋田県の先生は、好結果の理由を問われると「当たり前のこと」を当たり前に取り組んでいるだけ」と皆一様に答えられます。では「当たり前のこと」とは一体何なのでしょう。教師が、子どもたちの宿題や自主学習ノートを即日

確認する、ノートの整理の仕方を指導する、板書を工夫する、授業で話し合いを多く取り入れる、教師の研修の充実を図るなど、わたしたちも今取り組んでいるものばかり。これが「当たり前」の内容です。しかし、そこにこだわりをもってやり続ける姿に、「子どもが力を付けるためには何でもやってやろう」という気概を感じました。

また、秋田県では「わか杉っ子学級の十か条」と呼ばれる、子どもたちの学びにとって重要なポイントを整理して発表しています。そこでは「早ね早おき朝ごはんは家庭学習」「読書で拓く心と世界」「決まり、ルールは守ってあたりまえ」「いつも気を付けている言葉遣い」など、学校のみならず家庭生活にかかわる内容も、子どもたちの学力を支える上で重要であることが強調されています。

今までできなかったことができたり、分からなかったことが分かったりする時に見せる子どもたちのあの笑顔や達成感。それを求めて、学校と家庭が連携した意図的な取り組みをさらに進めていきたいと思えます。

庄原産ペレットの製造がスタート

原料の持ち込みを受け付け中!

政策推進課木質バイオマス係 ☎0824-73-1113
庄原工業団地内の「庄原市森のペレット工場」で4月から木質ペレットの製造が始まりました。原料となる間伐材・林地残材を市内から収集する取り組みを行っています。



持ち込み材イメージ

持ち込み場所周辺地図

- 施設までのアクセス/庄原ICから車で約5分
備後庄原駅から車で約10分



事業目的の達成に向けて

ペレット製造事業は、未利用の森林資源をクリーンエネルギーに転換することで、エネルギーの地産地消や循環型社会の構築を目指しています。また、木材を原料として活用することで、山林所有者の皆さんの利益創出や林業振興・森林再生などにつなげていくことも目的としています。

目的の達成に向けて、庄原さとやまペレット(株)は、皆さんの山林から出される間伐材・林地残材を買い取り、庄原産ペレットを製造していきます。多くの皆さんのご協力をお待ちしています。

持ち込みに関する主な要件

原料の持ち込みは、直接工場へ持ち込まれる方法と、森林組合などを介して持ち込まれる方法があり、詳細は持ち込み形態によって次のとおりとなります。

共通事項

収集木材

市内の山林から出されるスギ、ヒノキの間伐材および林地残材

対象者

市内山林の個人所有者、自治組織
※個人林家を除く。

受入時間

8時30分～16時30分(土日、祝日を除く)

申し込み

事前に、庄原さとやまペレット(株)☎0824-72-6310へご連絡ください。

1 自ら間伐を実施し、工場へ直接搬入される場合

- ◎材 長 1m～3m程度
- ◎元 口径 5cm以上(枝払いが必要)
- ◎買取価格 7,000円/ト(税込み)
- ◎その他 伐採後1年以内の間伐材が対象。
今年度予定収集量は100ト。

※5ト以上の場合は集荷することも可能です。詳しくはお問い合わせください。

2 森林組合や素材生産業者へ依頼して木材を伐採・搬入される場合

- ◎対象者 上記の対象要件に加え、市内の森林組合や素材生産業者を介して材を持ち込まれる方。
 - ◎元 口径 5cm以上
- ※1,000円/ト(税込み)が直接、山林所有者へ支払われます。

庄原産ペレットを ご利用ください!

ペレットストーブ購入に補助

市は、ペレットストーブの普及促進と庄原産ペレット需要の拡大を図るため、事業所や一般家庭などでのペレットストーブ購入に対して補助金を交付しています。

庄原産のペレットを使ったペレットストーブで温まりながら、エネルギーの地産地消や森林資源の有効活用

1 補助金の内容

●ペレットストーブ
購入、設置などの経費の1/3、上限額12万円を補助

●ペレットボイラー
購入、設置などの経費の1/3、上限額50万円を補助

2 受付期間

随時受け付けています。

3 その他

対象者の要件や申し込み手続きなどの詳細は、お問い合わせください。

◎木材収集・ペレットに関する問い合わせ
庄原さとやまペレット(株)
☎0824-72-6310

◎ペレットストーブ購入促進補助金に関する問い合わせ
政策推進課木質バイオマス係
☎0824-73-1113
または各支所地域振興室



ペレットストーブ

好評です!

庄原市新婚世帯 家賃支援補助金

商工観光課観光定住係
☎0824-73-1179



人口減少の著しい若年層の定住と経済的支援を目的として、昨年12月から受付を開始した「庄原市新婚世帯家賃支援補助金制度」が好評です。申請者に実施したアンケートでは、本補助金が決め手となって新居を庄原市にしたという回答が2割、「検討材料になった」という回答も含めると半数近くになっています。

対象となるのは、平成21年4月1日以降に婚姻届を提出した、夫婦とも40歳未満の市民。

補助額は、実質家賃負担額から3万円を控除した額で、上限は2万円。また、申請者が市外に通勤している場合、月3千円を加算します。

補助金の支払い期間は、交付申請のあった日の次の月から2年間。半年ごと(4月～9月分・10月～翌年3月分)に家賃の支払いを確認した後、10月末と4月末ごろにまとめて支払います。

申込は、本庁・各支所窓口へ備え付けの交付申請書に必要事項をご記入のうえ、商工観光課または各支所地域振興室へ提出してください。

補助対象者

次のすべての要件にあてはまる方が対象です。

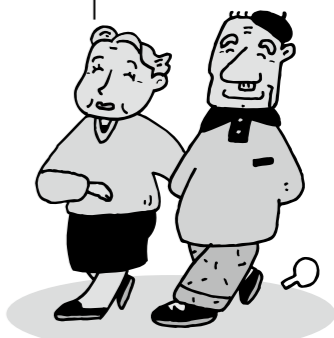
- 1 平成21年4月1日～平成24年3月31日の間 婚姻届を提出した方。
- 2 婚姻届出時に夫婦いずれも40歳未

- 3 庄原市に同一世帯として住民登録している方。
- 4 市内の民間賃貸住宅(※)に入居している方で、実質家賃負担額(家賃から住居手当を差し引いた額)が3万円を超える方。
- 5 公的制度による家賃助成を受けていない方。市税の滞納がない方。

(※)民間賃貸住宅とは、次の住宅を除いたものです。

- ◎市営などの公的賃貸住宅
- ◎社宅、官舎、寮などの給与住宅
- ◎借主(契約者)が会社名義の住宅
- ◎2親等以内の親族が所有する住宅

ご家族の『大切な年金』のお話です



離れて暮らしている子どもさん、お孫さんなどご家族の方にもぜひお伝えください。
保健医療課国保年金係 ☎0824-73-1158

国民年金のメリット

日本に住んでいる20歳以上60歳未満のすべての方は、国民年金に加入して保険料を納めることになります。
「年金なんてまだまだ先のこと」と思われる方もいるかもしれませんが、国民年金には次のようにさまざまなメリットがあります。

① **メリット**
どの世代も、平均寿命まで年金をもらうこと「払い損」にならない制度

厚生労働省の試算では、例えば昭和60年生まれ(平成17年に20歳)の方でも、納めた保険料の1.7倍以上の給付が受けられる計算となります。(※保険料を20歳から60歳まで40年間納付し、65歳から平均寿命まで年金を受給するものと仮定。)

国民年金の老齢基礎年金は、1/2(平成21年3月分までは1/3)が国庫負担(税金)で賄われているため、支払った保険料を上回る給付を受けることができる計算です。

② **メリット**
老後を支える終身保障

国民年金は、生きていく限り年金が受け取れる一生涯の保障であり、老後の生活をサポートします。

③ **メリット**
ケガや病気、万が一のときにもサポートします

国民年金は、老後の保障だけでなく、加入者がケガや病気により障害が残ったときは「障害基礎年金」、亡くなったときには「遺族基礎年金」が支給されるなどあなたの生活をサポートします。

④ **メリット**
納めた保険料は社会保険料控除の対象

納めた保険料は、確定申告の際に全額が「社会保険料控除」として認められています。

⑤ **メリット**
国民年金は経済の変動にも負けません

賃金や物価の変動にあわせて、年金を支える力と給付のバランスをとる仕組みにより年金額が改定されるため、年金に加入(20歳)してから年金を受給(65歳)するまでの間、経済・社会が大きく変動したとしても、年金の価値が保障されます。

⑥ 公的年金は必要なの？

日本人の平均寿命は、男性79・59歳、女性86・44歳(平成21年)です。
もしも、公的年金がなかったら、この長い老後の生活はどうなってしまうのでしょうか。

老後に備えて貯蓄をしておくなど、個人の自助努力で対応していくしかありません。個人の自助努力で老後に備えるのは大切なことですが、物価や資産価値の変動を予測することや、何歳まで生きられるかは不確定である

ため、老後生活の設計を行うことには限界があります。
このような状況の中で、長い老後の生活を安心できるものとするために、必要とされている制度です。

子どもたちの生活も保障する

年金という言葉を目にしても、先のことと考えてしまうのではないのでしょうか。年金とは、高齢者になったときに初めてかわりがあるように考えられがちですが、若いときから意外とかかわりが深いものなのです。

例えば、一家の担い手が亡くなられたときには、遺族年金を受給できます。また、公的年金制度に加入するのは、就職または20歳になってからですが、公的年金制度に加入する前に発生した病気やケガなどで障害の状態になったときには、公的年金制度加入者と同様に、20歳以後は障害年金を受給できます。

このように、世代間扶養の仕組みに基づいた公的年金制度は、大人だけでなく、制度に加入する前の子どもたちの生活も保障しています。

年金に関するお問い合わせ先

三次年金事務所
☎0824-62-3107
保健医療課国保年金係
☎0824-73-1158

「さい」発見! 庄原さとやま博

オープニングに沸く

商工観光課 ☎0824-73-1177



観光プロジェクトの中心事業、みつけ体験・「さい」発見! 庄原さとやま博が10月3日、備北丘陵公園大芝生広場で行われたオープニングセレモニーを皮切りに424日間の博覧会が幕を開けました。

高橋利彰副市長が高らかに開会宣言、続いて滝口季彦市長が「さとやまの魅力」を再発見し、いまい一度光を当てて、新たな宝ものとする。観光交流の輪を広げ、元気を取り戻しましょう」とあいさつを行いました。

会場では、さまざまなイベントや庄原の食が集合したフードフェスティバルも行われ、県内外から訪れた多くの来場者は、しよ

らの秋の一日を満喫していました。マスコットキャラクターの「キヨロやまくん」も、子どもたちからの大きな歓声を受けて大活躍。庄原さとやま博の魅力をしつかりPRしてくれました。

さとやま博連携の地域イベントが続々開催

これからも、庄原さとやま博が連携するさまざまなイベントが開催される予定です。
市民の皆さんで「庄原さとやま博」を盛り上げ、庄原市を訪れる多くの方との交流を実りあるものにしていきましょう。

観光インフォメーションデスクを開設しています

庄原市観光協会連合会を積極的に活用しています。観光公社設立準備室は、食彩館しよばらゆめさくらエントランスホールに、観光インフォメーションデスクを開設しています。
●開設時間 9時～16時(土・日・祝日のみ)

ここでは、庄原さとやま博の情報案内をはじめ、市の観光情報を発信。市内を訪れる観光客に、楽しいイベント情報、食事・お土産など



山の恵みで作る木工教室 ～クリスマスリースづくり

今月からオススメの体験メニューをリリースしてご紹介します。
やまのおみやげや橋井輝男さんの木工教室です。橋井さんが丁寧に教えてくれるので初心者でも大丈夫。「世界でただ一つのマイクリスマスリース」を一緒に楽しく美しく、癒されながら作って、自分の好きな場所に飾りましょう。
とき 11月20日(土)10時～12時
定員 2名～15名
料金 1500円(材料費込み)
今回は、橋井さんから紹介で「ミニクリスマスリースづくり体験」が楽しめる三村青楓さんです。お楽しみに。



体験メニューの申し込みは、庄原市観光協会連合会観光公社設立準備室(☎0824-75-0173)まで。

DVは子どもへの虐待です

女性児童課男女共同参画係 ☎0824-73-1243



※DV=夫または妻・恋人からの暴力(ドメスティック・バイオレンス)

「やさしくしてほしい」「安心して過ごしたい」「楽しい家庭で暮らしたい」... 子どもとして当然の願いですが、DVのある家庭で育つ子どもは、それがかなわない状況にあります。

暴力がある家庭で育つ子ども

大好きな父親と母親が、どちらかから一方的に傷つけられたり、罵声を浴びせられたりするのを目にするのは、子どもにとってつらく悲しいことです。

子どもが、加害者から直接暴力を受ける割合も高く、また、気持ちの行き場をなくした被害者から、暴力や育児放棄などの虐待を受ける場合もあります。

このため、児童虐待防止法は、DVは児童虐待であると明記しています。

子どもからのサイン

子どもは家庭のことを外では話せません。しかし、日常生活の場で暴力

を見聞きしてきたことが原因で、子どもに次のような症状や行動が見られる場合があります。

- 眠れない、悪夢、眠ることへの恐怖を訴える
- 慢性的な頭痛や腹痛などを訴える
- 衝動性、攻撃性が強い
- 感情のコントロールが難しい
- 何に対しても感情の表現が乏しい
- 極端に用心深く、おどおどする
- 繰り返し暴力的なことをして遊ぶ
- 問題を解決するために頻繁に暴力という手段を使う
- 自己評価が低い
- 「いい子」でいようと過剰に責任を引き受ける

このような行動の原因が、すべてDVにあるというものではありませんが、「問題がある」と思える子どもの行動の原因に、DVや児童虐待による心の傷が潜んでいる場合があることも知ってください。

子どものSOSを見逃さないで

「声をかける」「その子の気持ちに耳を傾ける」「一緒に考える」「専門の相談機関に助けを求める」など、周りの人のできることはいろいろあります。また、周りの人が日ごろのかかわりの中で、「暴力という手段をとらなくても問題に対処できる」ことを示すだけでも、暴力を用いないコミュニケーションや人間関係を学ぶ機会になります。

家庭の中の暴力がなくならない限り根本的な解決にはなりません。信頼できる人とのかわりをきつかけに、子どもの心が回復することもあります。

DVに関する相談窓口

女性児童課男女共同参画係 ☎0824-73-1243

子どもの気持ち

暴力を身近に経験する子どもたちは、家庭の中で次のようなつらい気持ちを感じています。

恐怖と極度の緊張
「いつ暴力が終わるんだろう」「今度いつ暴力が始まるんだろう」

自責感と無力感
「自分が悪い子だからけんかするのかも」「お母さんを守らずに自分だけ逃げてしまった」

孤立感
「家のことは誰にも言えない」「わたしはこんなにつらいのに、友だちはみんな楽しそう」

両親への愛情と憎悪
「ひどいことをするけど優しいときもある」「暴力を止められないお母さんも悪い」「どちらのことも好きなのにけんかばかりして嫌だ」「どちらもわたしのことを守ってくれない」

12月10日は『世界人権デー』

12月4日から10日は人権週間です

〜明るく、住みよい人権尊重のまちづくりのために〜

総務課 ☎0824-73-1123

1948年12月10日、第3回国際連合総会で、世界のすべての国と人々が達成すべき共通の目標を定めた世界人権宣言が採択されました。

この「世界人権宣言」が採択され、今年で62年目を迎えます。

国際連合は、世界人権宣言採択を記念して、採択日の12月10日を「世界人権デー」とし、日本では12月4日から10日までを「人権週間」と定め、講演会の開催やポスターの掲示など、さまざまな人権啓発事業が全国各地で行われています。

本市では、金子みすゞパネル展や人

比和人権講演会

とき 11月16日(火)19時
ところ 比和文化会館

演題 「みすゞさんのうれしいまなざし」
講師 矢崎節夫さん

皆さん、「発達障害」をご存知でしょうか。

発達障害とは、自閉症、アスペルガー症候群、学習障害、注意欠陥多動性障害、その他これに類する脳機能の障害とされ、コミュニケーションが取れない、多動多弁、こだわりが強いなどの特徴がみられます。これらの症状は、低年齢時から現れるとされており、早

東城人権講演会

とき 11月20日(土)13時30分
ところ 東城町老人福祉センター

演題 「マスオの人権問題考」とばは「プレゼント」
講師 増岡弘さん



「サザエさん」のマスオさん役で俳優・声優「それいけ!ジャッキー」のジャッキー・ペーサーさん。俳優・声優「それいけ!ジャッキー」のジャッキー・ペーサーさん。

※託児を行いません。事前にお申込みください。



児童文学者で金子みすゞ記念館の館長を務める。

庄原市人権講演会

とき 12月3日(金)18時30分~20時30分
ところ 庄原市民会館

● 人権作品等表彰式
● 講演
演題 「心の国際化をめざして」
〜人権感覚豊富な社会実現を〜
講師 辺真一さん



昭和22年東京都生まれ。新聞記者を経て55年から北朝鮮取材活動を始め、平成4年(以後今日まで30数回に及ぶ)。現在は、朝鮮半島問題専門誌「コリア・レポート」編集長の傍ら、海上保安庁政策アドバイザーなども務める。

ています。ぜひご来場ください。

とき 12月6日(月)18時30分
ところ 庄原市ふれあいセンター
演題 発達障害児の支援について
講師 文京学院大学教授 伊藤英夫さん
(庄原市障害者支援アドバイザー)

啓発
セミナー

発達障害児支援セミナー

12月3日~9日は
障害者週間です

社会福祉課障害者福祉係 ☎0824-73-1210

みんなのでつくろう！ まちづくりの 基本ルール

自治振興課自治振興係
0824-7311209



先月から、まちづくり基本条例(仮称)の策定に向けた取り組みを、シリーズで掲載しています。今回は「庄原市まちづくり基本条例(仮称)策定委員会」について紹介します。策定委員の皆さんへ「まちづくり基本条例」に期待することを聞いてみました。

まちづくりを市民の手で



委員長
野原 建一さん

いま「庄原市まちづくり基本条例」を皆さんと一緒に考えています。そこに市民と議会、行政が協力しあえる「協働」の思想を盛り込めればと悪戦苦闘しています。考え方の第1は、市民が気軽に行政とスクラムを組めること。第2は市民が行政に提案しやすい環境をつくること。第3は、市民が愛せるまちにできる自信と誇りを持つこと。これらの想いをまとめ基本条例にできれば、庄原らしいまちづくりができると思います。

まちづくりは 地域や行政への関心から



条文素案作成
ワーキング・グループ
リーダー
山内 文雄さん

まちづくりの主役はわれわれ市民であり、市民一人一人が地域や行政に関心を持つことがまちづくりの第一歩です。「庄原を誇りある郷土として次の世代に引き継いでいくことは、わたしたちの責務だと思っています。この新しい「条例」に基づいて、市民と行政、議会がそれぞれの役割と責任を果たし、力を合わせて「元氣な庄原市」、住みよい地域社会が一層進んでいくことを期待しています。

チームしよっぱら を目指して



市民意識調査
ワーキング・グループ
リーダー
寺上 克己さん

この条例のねらいは、個人(市民)と個人を取り巻く企業や各種団体、そして行政・議会がそれぞれの立場で、役割や機能を分担し協働して行動することにあると思います。つまり「協働」の理念です。そのためのルール(約束・取り決めごと)を分かりやすく明文化するもので、誰もがまちづくりに参加し、お互いが理解し、信頼・尊重しあえる「まち」になることを期待しています。

庄原市まちづくり基本条例(仮称)策定委員会 構成員

●策定委員会委員長	野原建一
●条文素案作成 ワーキング・グループ	山内文雄・吉川由基子・秋山義治・長谷川孝子 坂村廣嗣・近藤久子・毛利久子
●市民意識調査 ワーキング・グループ	寺上克己・市川美奈子・積山道弘・生熊久璋・山田昌子 奥田順紀・森長貴美恵・栗原徳春・前田万里子 山本きみ子・後藤ひろこ・伊豫郷音・莊川隆則 ※敬称略

Tax

「税」

を考えてみましょう

庄原税務署
税務課市民税係
0824-721001
0824-731146

国税庁は、毎年11月1日～17日を「税を考える週間」と定め、さまざまな広報・広聴活動を行っています。この機会に、税を知り、税を考えてみましょう。

この活動の一環として、同期間中にジョイフル2階インフォメーション広場で「中学生の税の作文・習字」の表彰作品および「小学生の税に関する絵はがきコンクール」の応募作品の展示を行います。また、11月13日(土)10時30分から同広場で「中学生の税の作文・習字」の表彰式を行い、13時から納税貯蓄組合主催の「おりがみ教室」を開催します。ぜひご来場ください。

資産税の個別相談

庄原税務署は、相談日(予約制)を設けて、資産税(相続税・贈与税・譲渡所得)に関するご相談や照会に応じたいです。

【11月・12月の相談日時】
11月26日(金)10時～15時30分

12月17日(金)10時～15時30分
そのほか、税に関する一般的なご相談は、国税局が設置する専門スタッフ(電話相談センター)が電話で応じます。※税務署の音声ガイダンスに従ってください。

農業収支計算の準備と相談はお早めに

農業所得の申告は、実際の収入金額から必要経費を差し引いて所得計算する「収支計算」が原則です。

「収支計算」をするためには、収入金額のわかる書類と、経費がわかる書類が必要になります。また、領収書を残していない経費は認められないことがありますので、農業に係るこれらの書類をなくさないように整理保存しておくことが必要です。

なお、昨年同様、市ホームページに『農業収支計算ソフト』を用意しましたので、ダウンロードしてご利用ください。

Relief security days

安心・安全な毎日のために

イラク通貨の取引に要注意

高年齢者などを狙った投資トラブルが増加。全国的に増えているこの手のトラブル。広島県でも増えています。突然電話がかかり、「イラクの通貨を買って欲しい」「あとで2倍にも3倍にもして買い取るから」

次のような事例があります

- 1 青信号が点滅したらもう渡らない。
- 2 青信号でも左右をよく見て渡る。
- 3 横断歩道を渡るようにし、斜め横断はやめる。
- 4 余裕を持って横断を始める。
- 5 横断中も車が来ていないか確認する。

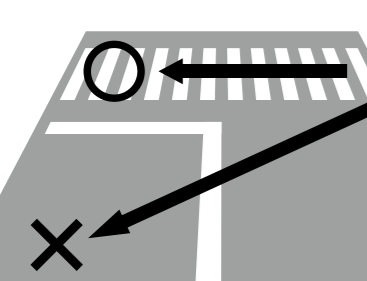
被害に遭わないために

高齢者の方は特に注意

高年齢者を狙った電話がかかってくるので、家族や近所など周囲の人にも日ごろから注意してください。●不審に感じたらすぐ相談 執拗に勧誘されたときは、契約する前にすぐに警察に通報してください。

『斜め横断』

斜めに横断すると、横断距離が長くなり危険です。横断歩道を最短距離で渡りましょう。



●反射材を着用しましょう
キラリと光って目立ちましょう

11月に入り、日が短くなりました。この時期は、秋の行楽期で車の往来が多くなるので、歩行者の皆さんは交通事故に遭わないように次のことに心掛けましょう。



市が友好協定を締結している中国四川省綿陽市から、陳興春副市長を団長とする友好代表団6人と呉波監督を団長とする綿陽市文化芸術団員16人が、10月12日に来日しました。

翌日、滝口季彦市長を表敬訪問し、陳副市長から「四川大地震の際には、庄原市をはじめ多くの方々に助けていただきとても感謝している。今回、庄原市が豪雨により大変な被害に遭われたと聞き、綿陽市としても心ばかりのものを持参した。災害復興に使ってほしい」と800万円(約100万円)の義援金が贈呈されました。

また今回、庄原市と綿陽市との友好協定締結20周年記念事業の一環として、約10年ぶりに綿陽市文化芸術団の公演を10月14日に庄原市民会館で行いました。

市内の中学生1・2年生招



綿陽市文化芸術団



公演後に固い握手を交わす滝口市長と陳副市長



表敬訪問

企画課

綿陽市から義援金
きずなを深めた4日間
綿陽市友好代表団来庄と
文化芸術団公演

待した昼の部の第1公演は約650人が、一般の方を対象とした夜の部の第2公演では、満席となる市民約950人の方が鑑賞。次々と披露される華麗で幻想的な舞踊や演奏、歌謡に来場者は魅了され、「川劇など有名な舞踊や演劇を間近で見ることができ感激した。本場の中国に行つて、ぜひ観賞したい」などと話していました。

今回の20周年を契機に、綿陽市とさらなる友好関係を築き、この交流を次世代につなげていきます。

生涯学習課

史跡の発掘成果から
意見交換

四隅突出型墳丘墓の
起源をさぐるシンポジウム開催



遺跡の活用について熱い議論



現地説明会の様子

平成20年度から広島大学と共同調査を行っている佐田峠墳墓群の発掘成果をうけて9月26日、「四隅突出型墳丘墓の起源を探るシンポジウム」を庄原市ふれあいセンターで開催しました。

四隅突出型墳丘墓は、弥生時代の中国地方によく見られる特徴的な墳丘墓(土を盛って造つたお墓)で、その多くが国指定の史跡として保存されています。

当日は、県内外から集まった125人が傍聴する中、各地域の研究者や地元代表者らが、四隅突出型墳丘墓の保存・活用方法をテーマに、地域での活用事例や今後の計画について活発な意見交換を行いました。

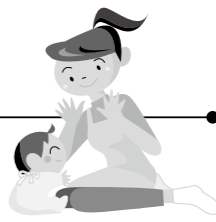
シンポジウム終了後には、広島大学考古学研究室によって、発掘調査された佐田峠4号墓の現地説明会が行われ、参加者は熱心に耳を傾けていました。

健康広場
healthy column

maternity mark

『マタニティマーク』

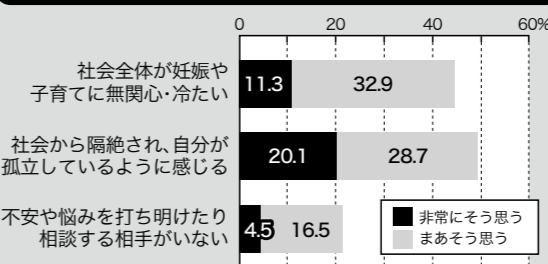
～お母さんと赤ちゃんを
みんなのやさしきでサポートしましょう～



保健医療課 保健師

つかもと まり
塚本 麻里

妊娠中または3歳未満の子どもの母親の意識 (平成16年調査)



多くの母親が孤立感の中で子育てを行っている

資料: (財)こども未来財団
「子育て中の母親の外出時等に関するアンケート調査結果」(回答1069人)

1 マタニティマークとは?

妊娠中から産後にかけては、赤ちゃんにとつても、お母さんにとつても、とても大切な時期です。しかし、妊婦であるかどうかは外見ではわか

2 マタニティマークを見かけたら...

『バスや電車で席に座れない』『階段の上り下りが大変』『たばこの煙が気になる』など、妊婦・産婦の外出には苦勞が伴います。

もし、町中や職場などでマタニティマークを付けている人や車を見かけたら

- バスや電車内では席を譲る、乗降時に協力する
- 「お手伝いしましょうか?」と声をかける
- 近くで喫煙しない
- 車間距離をあける

など、思いやりのある気づかいをお願いします。



マタニティマーク

妊産婦のみなさんへ

市は、10月から母子健康手帳の交付時にマタニティマークステッカーをお渡ししています。車に貼付するなどしてご活用ください。お持ちでない方は、保健医療課・庄原市保健センター・各支所担当室に用意しています。また、厚生労働省ホームページからダウンロードすることもできますので、ぜひ利用してください。

<http://www.nhlw.go.jp/houdou/2006/03/h0301-1.html>



おなかが大きくないと、なかなか妊婦さんってわかりづらいよね。でも、マタニティマークをつけていれば周りの人が気づきやすいよね。

マタニティマークに関するお問い合わせは、保健医療課健康推進係 (0824-73-1255) または各支所保健福祉室・市民生活室まで。



ぐるり庄原 Look Around Shobara Camera Report カメラレポート

REPORT ①

元気いっぱいに演じきる 第11回庄原こどもミュージカル

庄原こどもミュージカル「ピーターパン」の公演が10月17日、庄原市民会館で開催されました。

庄原こどもミュージカルが発足して11年目を迎えた今年は、庄原市・三次市・府中市から83人の子どもたちが集まり、この日のために5月から練習を重ねてきました。子どもたちは、ピーターパンに登場するそれぞれの役柄を精一杯演じ、身体全体を使っての踊りや元気いっぱいの演技に来場者から温かい声援と大きな拍手が送られました。



またこの日、交流を続けている広島東洋カープの倉義和選手と末長真史選手が応援に駆け付け、自らの子どもたちの夢を語り、出演する子どもたちにエールを送りました。

同実行委員会の児玉節委員長は「多くの方たちに支えていただいている舞台。思いっきり自分を解放し全力を出しきる子どもたちは、いつも感動を与えてくれる。これからも子どもたちの成長を間近で見届けていたい」と話していました。

同実行委員会の児玉節委員長は「多くの方たちに支えていただいている舞台。思いっきり自分を解放し全力を出しきる子どもたちは、いつも感動を与えてくれる。これからも子どもたちの成長を間近で見届けていたい」と話していました。



▲笑顔いっぱいに演じる子どもたち

12体の手づくり牛が大行進 第12回口和モーモー祭が開催

REPORT ②

2年に1度の口和モーモー祭が10月9日・10日の両日、庄原市口和総合運動公園で開催されました。

初日はあいにくの雨模様でしたが、翌日には天候も回復し、延べ約18,000人の来場者でにぎわいました。

今年、宮崎県で発生した口蹄疫の影響から、恒例のモーモー大行進では本物の和牛に代わって「手づくり牛」が登場。町内外から参加した10チームが、本物の牛を忠実に再現した作品や牛にみたくて軽トラックを装飾した作品などそれぞれ12体を出品。堂々たる行進やユーモアあふれるパフォーマンスに、会場は大きな笑いと拍手が響きました。



▲細かい演出で審査員にアピール

また、広島県産黒毛和牛の炭火焼コーナーは、用意した3,600パックが完売するほどの大人気。牛のもも肉丸焼きコーナーや地元の特産品即売ブースなども長い行列ができました。

このほかステージでは、地元の芸能グループや各団体による出し物が会場を大いに盛り上げました。



▲歓声を浴びて行進する手作り牛

市政トピックス



そばがきを作る参加者

市内外から参加した15人は、どんぐりココロ豚と旬の季節野菜のカポナータ(イタリアの伝統料理)やそばがき汁、じゃがいももちなどの調理体験を行い、ゴギの塩焼き、古代米入り庄原産の新米や漬物などを味わいました。また、「農」がいかに大切かという「旬の話」を聞いたり、野菜を使って虫かごを作った

農 林 課 農 振 興

「食」と「農」の大切さを学ぶ 食笑会(じょくじょうかい)in西城

食農ネットワーク庄原は、自然豊かな庄原市の旬な情報を「しようばら山山の旬だより」としてポケット版にまとめました。この発行記念イベントとして9月25日、西城町しあわせ館で、「食笑会in西城」を開催しました。これは、安心安全でおいしい庄原産の農産物の魅力を多くの皆さんに知ってもらい庄原ファンを広めるのが目的です。

高 齢 者 課 高 福 祉

市長が長寿者を表敬訪問 100歳以上に敬老祝い金を贈呈

滝口季彦市長が10月7日・8日・12日の3日間、本年度100歳になる長寿者宅を訪問し、長寿をお祝いして敬老祝い金を贈りました。また、内閣総理大臣から贈られる祝い状と記念品も伝達しました。



滝口市長と談笑する山崎タツ子さん

7日に祝い金を受け取った宮内町の山崎タツ子さんは「若いときは農業で苦労したが、その苦労が丈夫な体を作ってくれました。毎日、食事をおいしくいただいています」と長寿の秘訣を語り、家族は「少し耳は不自由になりましたが、とても元気で暮らしています。いつまでも元気でいてほしい」と話していました。

工 業 課 商 観 光

センスあふれる作品がまちを彩る しようばらさとやまガーデンコンテスト

しようばらさとやまガーデンコンテストの表彰式が10月4日、市役所市民ひろばで行われました。市内から、ハンギングバスケットの部で43作品、コンテナガーデンの部には17作品の応募があり、各部門6作品と審査員特別賞1作品を合わせた13作品が入賞しました。審査員を代表して審査講評を行った大谷朱美さんは「まごころが満ちている庄原らしい森林で温かいコンテスト。住んでいる人々が散歩したくなる花巡りの街並みになれば、観光客が回ってみたいなる道につながる」と話し、今後の取り組みに期待していました。

しようばら花会議は、参加する人が愉快で楽しいことをコンセプトに、「くり」を広げていきたいと考えています。今後もガーデン技術の研修会やコンテスト、花好きの交流会などを企画していきたいと思っております。ぜひご参加ください。お問合せは、商工観光課商工振興係(0824-731178)まで。



ハンギングバスケットの部
大賞作品「風の流れ」
佐々木帛代さん(川手町)作



コンテナガーデンの部
大賞作品「さとやまの風景」
森久光子さん(市町)作



ゆき むろ

雪室の魅力地域住民に 雪室見学や試食会

REPORT ⑥

雪室の良さを地域住民に体験してもらおうと、庄原商工会議所などでつくる庄原雪資源活用プロジェクト協議会が9月16日、高野町下門田の雪室で見学会を開きました。保育所の園児をはじめ近くの農家など約60人が参加。気温1度前後の薄暗い雪室に入ると、園児は「寒い」と言って身を縮ませ、「すごい！雪がある」「冷

たい」とはしゃいでいました。

その後、雪室野菜の試食会が行われ、6月末に雪室へ入れたダイコンやホウレンソウをカットしたりゆでたりして、朝採れたばかりのものと食べ比べをしました。「雪室の方が、甘みがある」「味の違いはよく分からない」など参加者の反応はさまざまでしたが、「3カ月前の野菜が食べられることがすごい。雪室を使って特産品を作りたい」と話していました。

この雪室は、鉄筋平屋65平方メートルで、2月に約300立方メートルの雪を保存。9月末で約25%の雪が残り、来年2月まで、日本酒などの付加価値を高める保存実験をします。

▲雪室の保存野菜を見学する住民

REPORT ⑦

ヒバゴンを紙芝居で語り継ぐ 「ヒバゴン紙芝居」ものがたりコンテスト

西城地域で活動している本の読み聞かせグループ「お話し会ダンボ」が主催する「ヒバゴン紙芝居」ものがたりコンテストの表彰式が10月14日、美古登小学校で行われました。

このコンテストは、ヒバゴン出沒40周年の今年、西城のシンボルであるヒバゴンの物語を形にしたいと考えていたお話し会ダンボが、西城円卓会議、NPO法人ヒバゴンの知恵袋、西城地域の各小中学校と共同で取り組んだものです。夏休みの自由課題として物語を募集したところ、西城小学校、美古登小学校から12点が応募。「物語としての面白さ」「西城らしさ」「将来に語り継ぐ感動」の3つの基準で審査されました。

優秀作品に選ばれた美古登小学校の白根明穂くん(4年)の作品「ずっとここにいるよ」は、西城の四季や里山が育んだ食文化が表現され、美しい自然や穏やかな

暮らしへの願いが込められています。白根くんは「ふだん家族といっしょにやっていることを、短い文で伝えるよう工夫した。西城のよさを知ってもらいたい」と話していました。

お話し会ダンボでは、この物語を長く語り継いでいこうと、大型紙芝居をつくり、地域で上演する予定です。



▲表彰を受ける白根くん

REPORT ⑧

山間に響く太鼓の音色 第9回T A I K O交流会が開催

第9回T A I K O交流会が9月26日、総領町なかつくに公園で開催されました。

市内の各和太鼓団体の交流と、和太鼓の熱心な応援者に対するお礼を目的に毎年開催されているこのイベントは、年ごとに旧市町の会場を順次巡り、晩秋に催される太鼓イベントとして定着。回を重ねるごとに交流の輪が広がっています。

今回は、市内8つの和太鼓団体が一同に集結し、勇壮な和太鼓演奏を野外ステージで披露。伝統的な獅子起しから始まる獅子舞や、ヒップホップと和太鼓のコラボレーションなど新しい取り組みもアトラクションとして盛り込まれました。地域団体などによるバザーも

会場を盛り上げ、最後は、全ての出演団体が一体となった合同演奏(豊年太鼓)で、来場者を見送りました。



▲総領響心太鼓の演奏

REPORT ③

舞台も作品もみんなで手づくり 西城町生涯学習フェスティバルが開催

西城地域で活動している団体、個人が活動の成果を発表する「生涯学習フェスティバル」が10月16日から18日にかけて、ウイル西城および西城公民館で開催されました。

このフェスティバルは、小学生から80歳代の高齢者までが出演、出品し、スタッフの役割も自ら担う手づくりの発表会です。

初日に行われた「第14回であいとふれあいフェア」では、歌や踊り、楽器の演奏などのステージ発表があり、17の多彩な演目を約200人が熱演。西城川子ども太鼓の演奏や、わんぱくクラブのエアロビックダンスでオープニングを盛り上げました。また、歌声ひろばの acordeonの演奏で客席の全員が合唱し、会場が一つになりました。

フェスティバルの期間をとおして行われた「第44回西城町美展」では、絵画、書、写真、工芸、生花などの作品が展示。今年、各部門の総作品数は498点に上り、西城ゆかりの芸術家による特別展も企画されるなど、より一層充実した展示となりました。



▲わんぱくクラブのエアロビックダンス

REPORT ④

情と理をもって子育てを 総領自治振興区が子育て講演会



総領自治振興区主催の子育て講演会が9月11日、総領自治振興センターで開催され、子育て中の保

護者や、保育士など多くの参加がありました。

「子どもの心の発達と保護者の役割」と題して、安田女子大学大学院兼任講師で臨床心理士の新宅博明さんが講演。「子どもの成長は、依存と分離によって成り立っていて、自分の存在を認めてもらうことで、安心して親離れできる」「あなたが居てくれるだけでうれしい」と言ってもらうだけで、素直に子どもは喜んでくれる」など、子どもとの接し方を自分の経験談を交え

て年代別にわかりやすく講演されました。参加者は「自分の思春期のころもそうだったと思い出した。今後の子育てに生かしたい」と話していました。



▲経験談を織り交ぜ語る新宅さん

REPORT ⑤

笑顔でふれあい世代間交流 比和保育所園児が吾妻園を訪問

比和保育所の年長・年中組の園児17人が9月15日、特別養護老人ホーム吾妻園を訪問しました。

園児たちは、大勢の高齢者を前に合奏や手話を交えた歌を元気よく披露。童謡「桃太郎」の歌にあわせて、おじいさん、おばあさんの肩たたきもしました。「おばあちゃん、おじいちゃんの手はあたたかいね」うれしそうに話す園児たちに、吾妻園の皆さんは「かわいいね」「元気になるね」と笑顔で話しかけていました。また、園児から手作りマスコット人形がプレゼントされ、皆さん喜んでいました。

比和保育所の山中淳子所長は「長い間社会のために頑張ってこられた方たちだということを覚えていてほしい」と話していました。



▲握手でふれあう園児と高齢者

大勢の来場者が晴天の休日を楽しむ 第28回ふれあい東城まつり

REPORT 12

第28回ふれあい東城まつりが10月17日、東城小学校グラウンドを主会場に開催され、前夜祭「ふれあいの夕べ」を含め約3,500人の来場者でにぎわいました。



▲大黒様が「福を授ける～」とモチをまく

ステージでは、自治振興区(7団体)による歌や踊り、のど自慢、歌謡ショーと趣向を凝らした催しに、観客は笑ったり拍手したりと大忙し。また、東城中学校吹奏楽部の演奏や地デジ大使のクイズ大会もあり、とても賑やかなステージとなりました。

会場では、恒例となっているちびっこ相撲大会も行われ、ちびっこ力士の手に汗握る奮闘に、大勢の大人たちから歓声があがっていました。

このほか東城公民館では、生花、絵画などの作品が展示され、訪れた人たちは並べられた作品をじっくりと眺めていました。最後は、比婆荒神神楽のみなさんによる神楽、もちまきで締めくくり、好天の秋日を鮮やかに織り込む催しになりました。

みんなで啓発交通安全 セーフティ・アーチin高野

REPORT 13



▲ドライバーに呼びかける

庄原地区交通安全協会の主催で交通安全の啓発を目的とした「セーフティ・アーチin高野」が9月17日、約200人が参加し開催されました。

これは、9月21日から始まった秋の全国交通安全運動に先駆けて行われた催しで、庄原と東城を除く旧町が毎年順次開催しています。上高公民館で行われた式典では、交通安全標語を応募した町内の小・中学校の児童・生徒の中から、優秀作品に選ばれた13人に感謝状が手渡されました。

また、新市・下高保育所の園児によるかわいいダンスや湯川雪山太鼓の迫力ある演奏で交通安全を祈願。最後に、高野小学校児童代表と高野老人クラブ連合会代表による交通安全宣言が行われ、参加者全員で交通事故防止を誓いました。

式典終了後、交通安全テント村を開設。高野福祉保健センター前で道行くドライバーを呼び止め、交通安全を呼びかけました。

子どもたちの発想無限大 第59回備後地区生徒児童発想くふう展

REPORT 14

社団法人発明協会広島県支部が主催する第59回備後地区生徒児童発想くふう展の入賞作品が10月7日・



▲庄原市長賞を受賞した東城小5年佐々木悠人くんの「足ふみチャッカー(着火)」

8日の両日、市役所ロビーで展示されました。

この発想くふう展は、発明工夫する楽しさと創作する喜びを体得させることを目的に毎年開催されているもので、備後地区で今年7月から9月に395作品(自由作品部門328、課題作品部門67)の応募がありました。このうち、市内からは、小学校9校36人、中学校1校18人の出品があり、自由作品部門で3作品が入賞しました。展示された作品は、子どもたちの工夫が随所にみられ、すぐにでも実用できそうな力作も並んでいました。

今回入賞した作品は、11月に開催される県展に出品され、そこで選ばれた優秀作品は、東京で開かれる全国展に推薦出品されます。

REPORT 9

高垣樹里さんが広島県話し方連盟会長賞受賞 「少年の主張」・中学生話し方大会

「少年の主張」広島県大会・中学生話し方大会が9月23日、広島市内で行われ、口和中学校の高垣樹里さん(3年)が、広島県話し方連盟会長賞を受賞しました。

この大会は、中学生が論理的に考える力や正しく伝える力を身に付けることや、皆さんに中学生への理解を深めてもらうことを目的に毎年開催されています。

今年は、県内各地から2,300人を超える応募者の中から選ばれた35人(庄原市からは4人選出)が、日ごろ思っていることや感じていることを発表。高垣さんは「命をありがとう」というタイトルで、学校での「命の授業」をとおして感じたことや、生み育ててくれた家族への感謝の気持ちを精一杯伝えました。

高垣さんは「みんな上手に発表されていて、まさか自分が受賞できるなんて本当に驚きました。今まで支えてくださった皆さんのおかげです」と喜んでいました。

賞状を手に喜ぶ高垣樹里さん▶



明るい色で気持ちも明るく元気になって 社団法人日本塗装工業会が無償で塗装ボランティア

REPORT 10

社団法人日本塗装工業会広島県支部が9月24日、西城町大戸地区集会所の外壁や屋根などの塗装を無償で行いました。

同工業会は、毎年11月16日を「いいいろ塗装の日」として、全国一斉に社会奉仕活動を行っています。広島支部北部ブロックは、庄原市と三次市を一年おきに実施していますが、今年三次で実施

予定だった奉仕活動を、7月16日の集中豪雨で被災した庄原地区に変更し、時期を2カ月早めて行われました。

この日の3日前に足場を設置して水洗いを行っていた外壁や屋根を、三次と庄原の塗装会社(ともに3社ずつ)計6社8人が、明るくきれいな外観に仕上げました。同工業会会員の久保崇俊さんは「地元で集会所を利用される方に、少しでも元気を出してもらえれば」と汗をぬぐっていました。

▲明るいクリーム色に塗装された外壁



REPORT 11

古家真屋敷といざなみ工房の周辺を清掃 「シルバーの日」に奉仕活動

庄原市シルバー人材センター比和支所(若林光男支所長)が10月16日、古家真屋敷といざなみ工房周辺の清掃作業を行いました。

この奉仕活動は、毎年10月を「シルバー人材センター事業普及啓発月間」、その第3土曜日を「シルバーの日」と定めて全国一斉に行われているものです。

当日は会員28人が参加し、市が所有する古家真屋敷の周辺清掃やいざなみ工房周辺の草刈りやゴミ拾いなどに汗を流しました。

市役所比和支所の岩山泰憲支所長は「古家真屋敷は、城郭を思わせる素晴らしい造りで当時の繁栄ぶりが残っている歴史的にも重要な施設。いざなみ工房の周辺

もあわせて清掃していただき大変ありがたい」と感謝していました。



▲奉仕活動に汗

生活相談

身体障害者補装具判定会

〔肢体〕 11月18日(木) 受付 13時～14時

〔股体〕 11月18日(木) 13時～14時 広島県三次庁舎第3庁舎2階 三次市十日市東4・6・1 ※1週間前までに社会福祉課障害者福祉係へ予約を。 ☎0824731210

人権相談(特設)

各地域で人権擁護委員が相談に応じます。

●庄原地域 11月16日(火)・12月7日(火) 13時30分～16時30分

●西城地域 12月9日(木) 13時30分～16時30分

●東城地域 12月2日(木) 13時30分～15時30分

●口和地域 12月2日(木) 13時30分～16時30分

東城ふれあいセンター ☎0824730051

●比和地域 12月2日(木) 13時30分～15時30分

●高野地域 12月10日(金) 13時～16時

●総領地域 12月10日(金) 9時～11時

●定期巡回児童相談 11月16日(火)・12月7日(火) 13時30分～16時30分

●庄原地域 11月18日(木) 10時～15時

●東城地域 11月26日(金) 10時～15時

●東城支所 11月16日(火) 13時～14時30分

●比和地域 12月13日(月) 13時30分～16時30分

●身体 12月13日(月) 13時30分～16時30分

●比和地域 12月7日(火) 9時30分～12時

●健康相談 12月7日(火) 9時30分～12時

●心の健康相談 12月7日(火) 9時30分～12時

●安全・安心なまちづくり推進大会 11月23日(火) 13時～17時30分

●安全・安心なまちづくり推進大会 11月23日(火) 13時～17時30分

●安全・安心なまちづくり推進大会 11月23日(火) 13時～17時30分

●安全・安心なまちづくり推進大会 11月23日(火) 13時～17時30分

●安全・安心なまちづくり推進大会 11月23日(火) 13時～17時30分

●安全・安心なまちづくり推進大会 11月23日(火) 13時～17時30分

●安全・安心なまちづくり推進大会 11月23日(火) 13時～17時30分

●安全・安心なまちづくり推進大会 11月23日(火) 13時～17時30分

●安全・安心なまちづくり推進大会 11月23日(火) 13時～17時30分

●安全・安心なまちづくり推進大会 11月23日(火) 13時～17時30分

●安全・安心なまちづくり推進大会 11月23日(火) 13時～17時30分

●安全・安心なまちづくり推進大会 11月23日(火) 13時～17時30分

●安全・安心なまちづくり推進大会 11月23日(火) 13時～17時30分

●安全・安心なまちづくり推進大会 11月23日(火) 13時～17時30分

●安全・安心なまちづくり推進大会 11月23日(火) 13時～17時30分

●安全・安心なまちづくり推進大会 11月23日(火) 13時～17時30分

●安全・安心なまちづくり推進大会 11月23日(火) 13時～17時30分

●安全・安心なまちづくり推進大会 11月23日(火) 13時～17時30分

活動促進補助金を活用し、実施された地域づくり事業のポスター展示を行います。これからの地域づくりのヒントがきつとあります。ぜひご覧ください。

12月1日(水)～10日(金) 総領自治振興センター

12月14日(火)～27日(月) 市役所本庁舎

※展示時間は8時30分～17時30分

※平日のみ

自治振興課自治振興係

☎0824731209

ひねりしめ縄作り体験

越原地域に伝わる無病息災を祈願する、師走の行事「ひねりしめ」と「正月用のしめ縄作り」の体験。

12月4日(土) 9時30分～14時

ふれあいの里越原

定員 20人

参加費 2千円

申込期限 11月30日(火)

申し込み・問い合わせ 比和支所地域振興室

☎082473000

そばまつり

東城特産のそばを使ったイベント。そばの大きい、小さい大会のほか、ミニゲーム、ミニ屋台など楽しい企画がいっぱいです。

11月21日(日) 10時～15時(雨天中止)

道の駅「遊YOUさろん東城」

問い合わせ (株)ニュー東城

☎0847724444

第28回帝釈峡近郷神楽競演大会

国重要無形民俗文化財「比婆荒神神楽」をはじめ、近隣の神楽団の迫力ある演舞をお楽しみください。

12月5日(日) 10時～16時

東城町老人福祉センター

入場料 大人 2千500円

(前売2千円)

小人 1千500円

(前売1千円)

問い合わせ 東城町観光振興キャンペーン実行委員会

(東城支所地域振興室内) ☎0847725003

県立広島大学研究開発助成事業報告会

県立広島大学研究開発助成事業は、県大の知的資源などを活用した地域活性化に関する研究に市が助成し、その成果を地域に還元することを目的に、毎年研究課題を募集し採択しています。

報告会では、市と県大の連携による研究開発の内容や成果を報告しますので、ぜひご参加ください。

11月29日(月) 13時30分～17時30分

庄原市ふれあいセンター

問い合わせ 企画課企画調整係

☎0824731128

庄原さくら学園・庄原もみじ園学園祭

第31回学園祭のテーマは「笑顔の花咲く学園祭」。ぜひお越しください。

11月23日(火・祝) 10時～15時

庄原さくら学園グラウンド

内容 神楽・太鼓などのアトラクション・もちつき・ゲーム・

シモン・もちつき・ゲーム・

●寸劇 11月18日(木) 19時～21時

●音楽演奏 12月5日(日) 10時30分

●音楽演奏 12月5日(日) 10時30分

●音楽演奏 12月5日(日) 10時30分

●音楽演奏 12月5日(日) 10時30分

●音楽演奏 12月5日(日) 10時30分

●音楽演奏 12月5日(日) 10時30分

●音楽演奏 12月5日(日) 10時30分



講師 弁護士 菊地幸夫さん

※TV「行列のできる法律相談所」でおなじみの体育会系弁護士

「消費者問題の実態」

講演 10時30分

会場 庄原市民会館

お問い合わせ 11月23日(火・祝) 10時～15時

宇宙の話を知ろう！

宇宙飛行士の活動や宇宙飛行士になる方法など、「宇宙」をテーマにした講演会を行います。

当日は、宇宙服の展示や試着、宇宙ステーションの模型やパネルの展示、宇宙食などの販売ブースがあります。めったにない機会ですので、どうぞお越し下さい。

●講演会
とき 11月26日(金)
18時～19時30分(17時開場)
●展示・試着
14時30分～20時30分
※ただし、講演時間内は試着できません。
ところ 庄原市民会館
講師 JAXA(宇宙航空研究開発機構)有人宇宙開発部
山口孝夫さん



これ試着できます。

※整理券を事前にお求めください。(当日券有り)
詳しくは、庄原商工会議所(☎0824-722121)にお問い合わせ下さい。

シティホールライブin風花

市役所を市民の親しみやすい場所にするため、音楽好きの市民が集まり、手作りのコンサートを開催します。

今回の出演は、庄原中学校吹奏楽部をはじめ、市内の音楽を愛する演奏家。ゲストには広島市内で活躍されている弦楽三重奏「ブリランテアンサンブル」をお招きします。

●日曜人權相談所
とき 12月5日(日)
10時～16時
ところ ジョイフル2階相談室
相談員 法務局職員、人權擁護委員

人権週間イベント

三次市人権擁護委員協議会庄原支部会は、人権週間にあわせて行事を行います。

●「人權の花」図画展示
日時 12月5日(日)
10時～16時
ところ ジョイフル2階相談室
相談員 法務局職員、人權擁護委員

募集

エソールひろしま大学基礎講座受講生募集

男女共同参画を基本から学べます。家族・法律・歴史など、目からウロコの内容が満載です。なんだかおかしいなあ？生きづらいなあ？と思っ

ているあなたにおすすです。
開講期間 平成23年1月～3月(計6回)
2月2回土曜日開講
開講場所 ●広島校(エソール広島)
●福山市(イコールふくやま)

●福山市(イコールふくやま)
対象 県内在住または勤務の方
定員 広島校25人・福山校15人
募集締切 11月30日(火)
受講料 3千円
※託児あり
申し込み・問い合わせ

広島県雪合戦大会

とき 2月5日(土)・6日(日)

ところ 高野スポーツ広場(高野町)
募集チーム数 一般の部 70チーム
(Pリーグ(国際大会を目指す)12チーム・Fリーグ(雪合戦を楽しむ)58チーム)

レディースの部 12チーム
ジュニアの部 16チーム
(選手は小学生のみ)
募集期間 11月16日(火)～12月15日(水)
参加費(1チーム) 一般・レディースの部 1万2千円
ジュニアの部 5千円
その他 「一般の部Pリーグ」および「レディースの部」の優勝チームは、県代表チームとして「第23回昭和和山国際雪合戦大会」(2月26・27日、北

その他

広島県民手帳を販売

県民手帳は、主な公的機関の住所名簿や、消費生活相談などの各種相談窓口など、仕事や暮らしに役立つ情報がいっぱいあります。また、県内のお勧め観光スポットや慶弔電報文例など、生活手帳として大変便利です。市役所本庁窓口や各支所で販売していますので、便利で安価な県民手帳をぜひご利用ください。

価格 ポケット版 1冊600円
デスク版1冊1千100円
問い合わせ 企画課広報統計係
☎0824-731159

父子家庭の方、児童扶養手当の申請はお早めに

父子家庭の父親が、児童

「サポートファイル」説明会

市は、障害のある方や支援の必要な方が、一貫したよりよい支援を受けることができるよう、「心をつなぐサポートファイルひろしま」を配布しています。

この具体的な利用法や記入の仕方などの説明会を次のとおり開催します。
とき 12月2日(木)
13時～15時

ところ

庄原市ふれあいセンター
持参物 サポートファイルを持参してください。
※お持ちでない方には当日配布しますが、社会福祉課または各支所でも配布しています。

問い合わせ 社会福祉課障害者福祉係
☎0824-7311210
または、各支所福祉担当係

中小企業を応援します

事業資金の借り入れは、信用保証をご利用ください。
県・市の預託融資制度および各種保証制度で幅広くサポートします。

信用保証のご利用は、お取引の金融機関、県・市商工担当課、商工団体または信用保証協会備北支所へご相談ください。

問い合わせ 広島県信用保証協会備北支所
☎0824-623917

広島県最低賃金が変更

広島県最低賃金が10月30

とき 12月4日(土)～12月10日(金)
ところ ジョイフル2階
問い合わせ 三次市人権擁護委員協議会
☎0824-622504

日時 12月25日(日)
10時～16時
対象 対象と思われる方には、請求書類

日から時間額704円になりました。
これは、県内の事業場で働くすべての労働者に適用されます。
特定の産業で働く労働者については、広島県最低賃金よりも金額が高い産業別最低賃金が適用される場合があります。

詳しくは、広島県労働局労働基準部賃金室または三次労働基準監督署にお気軽にお問い合わせください。
問い合わせ 広島県労働局賃金室
☎0822219244
三次労働基準監督署
☎0824-622104

強制抑留された方に対する特別給付金の請求受付が始まりました。
対象者 戦後、シベリアに強制抑留された方で、平成22年6月16日現在、日本国籍を有しご存命の方。
請求受付期間 10月25日～平成24年3月31日
請求書類

平和祈念事業特別基金から直接、請求書類を送付しています。
問い合わせ 独立行政法人 平和祈念事業特別基金 事業部特別給付金担当
☎0570-059204
(ナビダイヤル)
受付時間 9時～18時(平日のみ)
庄原さとやま博開幕を記念したオリジナルフレーム切手を10月25日から発売しています。ぜひお買い求めください。
販売部数 1千部(予定)
販売価格 1シート 1千200円
(80円切手10枚)
販売郵便局 庄原市三次市、神石高原町、世羅町の全郵便局(簡易郵便局は除く)および府中市の上下郵便局、諸田郵便局、吉野郵便局
問い合わせ 郵便局株式会社中国支社営業本部
☎0822245991

税務署からのお知らせ

相続または贈与などに係る生命(損害)保険契約などに基づく年金の税務上の取扱いの変更について

相続、贈与などで取得した生命保険契約や損害保険契約などに係る年金の所得税の取り扱いを改めることとしました。この取り扱いの変更により、所得税の還付を受けることができる場合があります。詳しくは、国税庁ホームページ【www.nta.go.jp】をご覧ください。

※平成17年分について、早い方は平成22年12月末が還付できる期限となりますので、早目の手続きをお願いします。
※受け取られた年金の受給権が、相続税や贈与税の課税対象となる場合は、実際に相続税や贈与税の納税額が生じなかった方も対象となります。

問い合わせ 庄原税務署 ☎0824-72-1001

韓国ドラマの庄原ロケの概要が決まりました

～ビジット・ジャパン地方連携事業で海外ドラマのロケ誘致は全国初～

中国運輸局と庄原市、社団法人尾道観光協会は、ビジット・ジャパン地方連携事業の一環として、備北地域(庄原市)としまなみ海道(尾道市など)の観光魅力を韓国のテレビドラマで発信し、ロケ地めぐりなどの外国人旅行客の誘客を図ります。



パク・シニャン キム・アジュン ハン・ジミン

●放映ドラマの概要

放映テレビ局 SBS(韓国3大テレビ局の1つ)
放映日時 1月5日 21時55分～(70分、全16話)

ドラマの題名 「サイン」

監督 チャン・ハンジュン

出演者 パク・シニャン、キム・アジュン、チョン・グアンリョル、
オム・ジウォンなど ハン・ジミン(特別出演)

内容 国立科学捜査研究所で起こる事件などをエピソード化するドラマ。

日本ロケ地 庄原市、尾道市、愛媛県のしまなみ海道の観光地など(詳細未定)

ロケ日時 本年中の予定

ロケ出演者 パク・シニャン、キム・アジュン、ハン・ジミン(特別出演)ほか

※詳細は決まり次第、行政文書などでお知らせします。

問い合わせ 商工観光課観光定住係 ☎0824-73-1179

※ビジット・ジャパン地方連携事業とは、訪日外国人旅行者を平成32年初めまでに2,500万人、将来的には3,000万人とする目標に向け、日本の観光魅力を発信し、日本への魅力的な旅行商品の造成などを支援する訪日旅行推進事業を地域(自治体・民間など)と連携し官民一体で推進する国の事業です。

奨学金制度説明会

市は、高校・大学・専門学校などに進学、在学する生徒や学生を対象に、奨学金の貸し付けなどを行っています。

この制度の説明会を次のとおり開催しますので、平成23年度での利用を検討している方はご参加ください。(どの会場でも参加できます。予約は不要です。)

地域	とき	ところ
東城地域	12月 2日(木) 19時～	東城支所 2階第2会議室
高野地域	12月 2日(木) 19時～	高野支所 2階小会議室
総領地域	12月 3日(金) 19時～	総領支所会議室
口和地域	12月 3日(金) 19時～	ヒューマンライツ第2会議室
西城地域	12月 8日(水) 19時～	西城公民館 2階第2会議室
比和地域	12月10日(金) 19時～	比和文化会館小会議室
庄原地域	12月15日(水) 19時～	庄原市ふれあいセンター小会議室

問い合わせ 教育総務課総務係 ☎0824-73-1182 または各支所教育室

ウインターイルミネーション2010

11月20日(土)から12月26日(日)まで開催!
休園日/11月29日、12月6日、13日
点灯時間/17:00～21:00(予定)入園は22時まで

備北公園管理センター
☎0824-72-7000(<http://www.bihoku-park.go.jp/>)

備北丘陵公園
だより



冬の夜を電球の明かりで彩り美しい光の景色を作り出す「ウインターイルミネーション」。今年は11月20日から始まります。林の木々に飾りつけた無数の電球が輝き、まるで星が降ってきいて森全体が光っているような光景は、ほかでは見ることができない、ここだけのものです。ちなみに電球の数は総数50万球!これまでで最多の規模です。

「イベントも開催!」ミニコンサート「この

季節ならではの「クラフト教室」などを週末に開催します!11月20日(土)には、点灯をカウントダウンする「点灯式」を開催します。
●「しよつばらマイルミネーションコンテスト」作品募集中!
ウインターイルミネーション会場に「ツリーイルミネーション」を飾るコンテストが開催されます。
表彰
金賞(5万円)、銀賞(3万円)、銅賞(1万円)
家族単位、団体でのご参加には各種特別賞もあります。
作品展示期間
11月20日(土)～12月26日(日)受付 先着20チームまで
参加料 1チーム1千円
※ご希望の方に電球400球をお貸しします。
詳しくは左記または公園管理センターにお問合せください。
主催
光のまち庄原実行委員会
申し込み・問い合わせ
庄原観光協会
☎0824-73-0602
庄原市商工観光課
☎0824-73-1178

●マスターズ陸上競技 800m・1500m
優勝 波多 伸樹(高町)

●水泳競技
競泳成年女子100m平泳ぎ 第3位
金藤 理絵(東海大4年)

●全国大会
第65回国民体育大会
(9月11日・千葉県習志野市)

広告 「この社会あなたの税がいきている」
—インターネットで申告・納税できる—
利用推進運動中
e-Tax (国税電子申告・納税システム) <http://www.e-tax.nta.go.jp>

めざまし
よき経営者による 正しい納税で
企業の繁栄と社会への貢献
社団法人 庄原法人会
〒727-0011 広島県庄原市東本町1-2-22 (庄原商工会議所会館内)
TEL 0824-72-1889 (FAX兼用)
HP: <http://www.10.ocn.ne.jp/~shk/>

●組手個人戦
中学生男子の部
準優勝
早田 知孝(庄原中3年)
※該当する方の情報は
企画課広報統計係
☎0824-73-1159
までお寄せください。

●第23回全国スポーツ・レクリエーション祭
(10月17日～19日・富山県富山市)
●第37回全日本杖道大会
(10月17日・東京都足立区)
●段別試合 初段の部
優勝 廣畑 翔太(庄原中3年)
尾原 竜生(庄原中3年)

●第14回しよつばら
桜花杯空手道大会
(10月3日・庄原市総合体育館)

広告 トイレットペーパープレゼント
古紙を持ち込んだらもらえるよ。
お問い合わせ・お持込場所
株本田春荘商店庄原営業所 TEL(0824) 73-1280
庄原市是松町20-27 (庄原市リサイクルプラザ手前)

配偶者・パートナーからの
暴力(DV)で悩んでいませんか
～あなたは「ひとり」じゃない～
広島県西部こども家庭センター 女性相談課
(配偶者暴力相談支援センター・婦人相談所) ☎082-254-0391
広島県北部こども家庭センター 相談援助課
(配偶者暴力相談支援センター) ☎0824-63-5181 (内線2313)
庄原市役所 女性児童課 ☎0824-73-1243

人の動き
平成22年9月末日現在

●住民基本台帳登録人口
人口 40,757人(前年比-520人)
男 19,355人(前年比-230人)
女 21,402人(前年比-290人)
世帯数 16,085世帯(前年比+1世帯)

【各地域の内訳】
庄原地域 19,437人(7,789世帯)
西城地域 4,256人(1,575世帯)
東城地域 9,214人(3,812世帯)
口和地域 2,341人(855世帯)
高野地域 2,152人(705世帯)
比和地域 1,719人(665世帯)
総領地域 1,638人(684世帯)

●外国人登録人口
人口 331人(前年比+9人)

献血のご案内
☎保健医療課医療予防係 ☎0824-73-1155

献血をつぎのとおり実施します。
皆様のご協力をお願いします。

実施日	会場	受付時間
11月15日(月)	J A庄原本所	10時~11時30分
11月15日(月)	広島県庄原庁舎	13時~15時
12月6日(月)	ジョイフル	11時30分~15時

ふれあい市長室の日程
☎企画課広報統計係 ☎0824-73-1159

◎とき 12月11日(土) 9時~12時
◎ところ 口和支所
※公務により実施できない場合もあります。
※道路の改良・維持・修繕などの要望、陳情は、事業担当課へお願いします。

広報日記

10月は、市内各地で秋のイベントが目白押しでした。取材に足を運んで改めて感じたことは「広い！」そして「おもしろい！」。西日本一の面積を誇る庄原は、その広い面積がデメリットになることもあります。広いからこそその豊富な資源や魅力スポット、地域の文化や伝統など誇れるものがいくつもあります。似ていると思われるイベントでも、各地域の歴史や文化の違いの中から、それぞれ趣や雰囲気の違いを催しとして楽しめました。近づく冬も、庄原の魅力の一つ。さとやま博の冬の体験メニューにも期待しています。🎊

市税・水道料金・下水道使用料納付は口座振替が便利です

手続きは各金融機関の窓口をお願いします。
※残高確認も忘れないでください。

- 税務課収納係 ☎0824-73-1145
- 下水道課管理係 ☎0824-73-1175
- 水道課庶務係 ☎0824-73-1197

犬・猫の引き取り
☎環境衛生課 ☎0824-72-1398

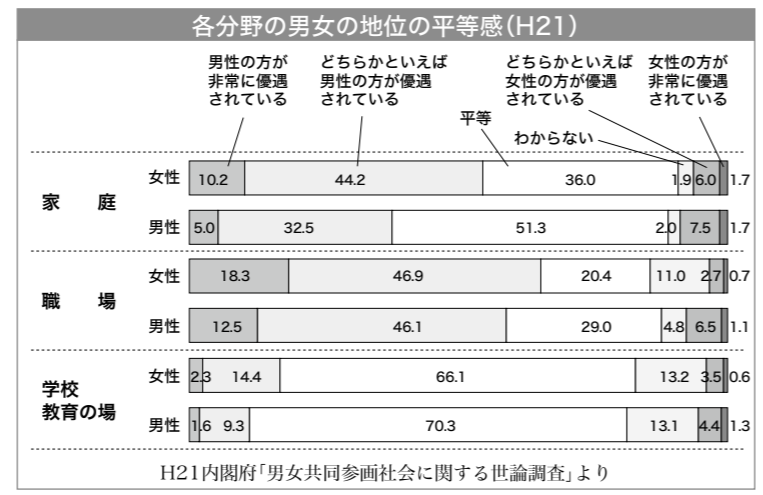
11月・12月の犬・猫の引き取りは、次の日程で実施します。
なお、手続きには認印が必要です。持参してください。

地域	日程	会場
庄原地域	毎月第1~第4火曜日 11月9日・16日 12月7日・14日・21日	東自治振興センター 11:00~11:10 11:25~11:35 市役所車庫 11:50~12:00 敷信自治振興センター
西城地域	毎月第1・第3木曜日 11月18日、12月2日・16日	9:00~ 9:10 西城支所前
東城地域	毎月第1・第3木曜日 11月18日、12月2日・16日	9:40~ 9:50 小奴可研修センター 10:20~10:30 東城文化会館
口和地域	毎月第4木曜日 11月25日、12月20日	11:40~11:50 口和支所前駐車場
高野地域	毎月第4木曜日 11月25日、12月20日	13:20~13:30 高野支所横
比和地域	毎月第4木曜日 11月25日、12月20日	13:50~14:00 比和支所
総領地域	毎月第2水曜日 11月10日、12月8日	9:40~ 9:50 総領支所 (スクールバス駐車場)

年末年始の引き取りを12月22日(水)~1月4日(火)まで休みますので、庄原・口和・高野・比和地域の日程は変更しています。

男女共同参画コーナー 女性児童課 ☎0824-73-1243
男女平等…家庭や職場、あなたのまわりでは?

「男女平等」が定められた日本国憲法の施行から60年以上となりましたが、実際にいろいろな場面で「平等」であると感じている人はどれくらいいるのでしょうか。
男女とも、「学校教育の場」で「平等」と感じる人が約7割と多く増えています。一方、「家庭」では、男性の約半数が「平等」と感じておらず、女性の半数以上が「男性の方が優遇されている」と感じており、男女で意識に大きな違いがあります。また、「政治」「社会通念・しきたり」などすべての項目で、女性の方が「平等」と感じる人の割合が少なく増えています。あなたの周りではどのように感じられますか?



比和自然科学博物館 ☎0824-85-3005
開館 9時~17時(年末年始休館)

アカトンボ【分類:昆虫綱トンボ目トンボ亜目トンボ科】

アカトンボ(赤蜻蛉)は、トンボ目トンボ科に属する昆虫です。「腹部が赤くなる中型のトンボ」をまとめてよぶ俗称で、昆虫図鑑にはこの名前では出ていません。博物館には12種展示しています。

- アカアカネ[S. frequens]
わが国で最も普通に見られるアカトンボです。
ナツアカネやタイリクアカネに似ていますが、本種はひとまわり大きくがっしりしています。秋の水田に産み落とされた卵は、そのまま土の中で冬を越し、春になって水が張られた水田でヤゴとなり、羽化後の未成熟成虫が長距離移動します。成熟するまでの暑い夏の間は、涼しい山の上で過ごします。そして秋を迎えた頃、山を下りて水辺に戻ります。
- ナツアカネ[S. darwinianum]
アカアカネとともに日本のアカトンボを代表する種です。
- ミヤマアカネ[S. pedemontanum]
未成熟期は体色もオス・メス同じですが、オスは成熟すると全身が真っ赤になります。メスはくすんだ褐色がかかったオレンジ色です。

『民俗と方言』

アカトンボには各地に方言が多くあります。赤いトウガラシになぞらえてナンバントンボ、コショウトンボとよぶ地方もあります。トウガラシを昔ナンバンコショウ(南蛮胡椒)とよんだ名残からだと思われまます。また秋の彼岸に目立つからか、ヒガントンボ、ショウリョウトンボ(精霊蜻蛉)と呼ばれる地域もあります。



休日診療のご案内

11月・12月の休日診療については、次のとおりです。

●庄原地域	●東城地域
11月14日(日) 田淵医院 ☎0824-72-3900	11月14日(日) 日伝医院 ☎08477-2-2180
21日(日) 藤野医院 ☎0824-72-4646	21日(日) 東城病院 ☎08477-2-2150
23日(火) 毛利医院 ☎0824-72-2863	23日(火) 三上クリニック ☎08477-2-1151
28日(日) 戸谷医院 ☎0824-72-3131	28日(日) こぶしの里病院 ☎08477-2-5255
12月5日(日) 庄原赤十字病院 ☎0824-72-3111	12月5日(日) 東城病院 ☎08477-2-2150

市民ギャラリー「アート多愛夢」情報BOX

市街地の空き店舗を活用した、各種展示ができる市民ギャラリーです。

しめ縄藁細工展
とき 12月9日(木)~11日(土) 10時~17時
☎庄原市文化協会事務局 ☎0824-72-5453
商工観光課商工振興係 ☎0824-73-1178
※展示を希望される団体(または個人)はお申し込みください。使用料はおりません。

ゆめさくら ☎0824-75-4411

- 【11~12月のイベント情報】
- ▶ゆめさくら講座
 - かずら教室
「クリスマスのリース」
とき 11月19日(金) 9時30分~12時
参加費 1,300円 定員 20人
 - 癒しの空間づくりKouza
「苔を使った松竹梅の寄せ植え」
とき 12月10日(金)
朝の部10時30分~12時30分
昼の部13時30分~15時30分
参加費 3,800円(鉢代別途1,500円)
定員 各15人
 - 郷土料理教室
「雪のころ…変わり餅いろいろ13色餅ほか」
とき 12月13日(月) 10時~14時
参加費 1,500円 定員 30人
 - ▶展示・その他
 - 花展 庄原華道連盟
とき 11月20日(土)・21日(日)
 - 三村青楓リース展
「里山の素材を使って」
とき 12月3日(金)~5日(日)
※期間中ミニ教室開催
 - 手仕事・里山の干支展
とき 12月8日(水)~1月31日(月)

しょうばら九日市

毎月9日は、しょうばら九日市
★出展者募集中! あなたのお店を開こう。
★毎月20日が出店申込締切です。
★申し込みは
交流サロンラッキー ☎0824-72-0075まで
12月《とき》12月9日(木) 10時~14時
《ところ》中本町商店街周辺
(のぼりが目印)
詳しくはHPで <http://kunchi-ichi.main.jp>